

平成 30 年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	基礎水圏生物学		
実習内容	<p>冷温帯～寒流域に属する道東地方の特徴的な水域環境（河川、湿原、干潟、アマモ場、コンブ林、沿岸海域）の生物多様性と生態系機能、さらには人間活動に与える恵み（生態系サービス）について、それぞれの水域環境を実際に観察することで、その関連性について考察することを目的とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 河川と海洋のつながりとプランクトン 2. 磯・藻場の生物多様性 3. 汽水域の生物群集と環境勾配の関係性 4. 河川実習（別寒辺牛川の水質・生物調査） 		
実習内容キーワード	生態系のつながり、生物群集、冷温帯寒流域、野外調査解析、アマモ場、植物プランクトン、有色溶存有機物（CDOM）		
担当教員氏名・所属・役職名	仲岡雅裕・北方生物圏フィールド科学センター・教授 伊佐田智規・北方生物圏フィールド科学センター・准教授 頼末武史・北方生物圏フィールド科学センター・特任助教		
協力教員氏名・所属・役職名			
対象学生・学年	学部 1～3 年生	開講期間	9 月 18 日(火)～23 日(日) (18 日夕方集合、23 日午前解散)
開講大学・施設名	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター厚岸臨海実験所		
施設の住所	〒088-1113 北海道厚岸郡厚岸町愛冠 1 番地		
電話	0153-52-2056	F a x	0153-52-2042
e-mail	nakaoka@fsc.hokudai.ac.jp	Web Site	http://www.fsc.hokudai.ac.jp/akkeshi/
交通案内	釧路空港から空港連絡バスで約 45 分、JR 釧路駅下車。釧路駅から JR で厚岸駅まで約 50 分、駅からタクシーで臨海実験所まで 17 分約 2,000 円。JR 厚岸駅からバス（本数少ない）では 15 分「国泰寺」下車、実験所まで徒歩 25 分。札幌（新千歳空港）からは JR で釧路駅まで特急で約 4 時間、高速バスで約 5 時間。		
費用	宿泊費と食費 3 食分、その他雑費を含めて 1 泊あたり約 2,000 円。		
授業科目名	特別実習（基礎水圏生態学コース）		
単位数	1	定員数	10
授業料の徴収について	国立大学および協定のある公立私立大学の学生は所定の書式による申請により授業料は不徴収とする。		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	定員を超えた場合は書類選考を行う。申込〆切 8 月 8 日(水)。定員に満たない場合は追加募集を行う場合もある。また、定員に余裕がある場合は、学部 4 年生および大学院生の受講も受け付ける。		
選抜結果連絡法	本人に郵送（連絡可能者は E-mail）で仮通知。後に理学部から正式通知を郵送。		